禁転載複製
当日配付
試験終了後公開

D26

「中央職業能力開発協会編」

令和７年度 技能検定
３級 貴金属装身具製作 学科試験問題
(貴金属装身具製作作業)

1. 試験時間　1時間
2. 問題数　30題
3. 注意事項
   (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
   (2) 答案用紙(真偽法用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
   (3) 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。
   (4) 試験開始の合図で始めてください。
   (5) 解答の方法(真偽法)は次のとおりです。
   イ. 一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
   ロ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
   ハ. 答案用紙の解答欄は、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄は100題まで解答できるようになっています。
   (6) 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
   (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、使用してはいけません。
   (8) 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
   (9) 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

1　一品ものとは、量産品でなく、地金や宝石、デザインが限定されていて、特別に作る製品のことである。

2　スティックピンは、装飾部分に長い針がついていて、先端をキャッチで固定するブローチである。

3　一文字リングとは、同じサイズの複数個のカット石を一列に並べた指輪のことである。

4　ドッグ・ネックレスは、首にぴったり沿うような幅広い輪のタイプのネックレスである。

5　けがきコンパスは、尖った一方を用いて、けがき作業にも使用されるコンパスである。

6　やすりの荒目とは、鬼目やすりのことである。

7　圧延機は、材料を指定の厚さにロールを用いて加工する機械である。

8　ステップろう付とは、高融点ろうから順次、低融点ろうを使用し、融点の差を利用して複数の箇所に段階的に行うろう付のことをいう。

9　ふいごは、火床に強制的に空気を送り込む装置又は工具の総称である。

10　バレル研磨は、研削材や研磨剤等を入れて回転や振動を与え、ばり取り、研削、艶出しなどができる研磨方法である。

11　銀合金のろう付時にできる酸化と硫化の混合被膜は、一般に、綿バフで簡単に除去できる。

12　インジェクション・ワックスは、ゴム型に注入してワックス・パターンを成型する軟質のワックスである。

13　七宝とは、金属素地(胎)にガラス質の釉薬を施釉し、高熱で溶融して焼き付けさせた色彩文様の装飾工芸技法又はその製品のことである。

14　エッチング加工は、金属の表面に防食剤で図柄を描き、硝酸などの強酸に浸して防食剤を塗布した以外の部分を腐蝕させて、図柄を表現する方法である。

15　青いリトマス試験紙が赤色に変化する溶液は、アルカリ性である。

16　白金族とは、ルテニウム、ロジウム、パラジウム、リチウム、イリジウム及びプラチナの6種類をいう。

17　金、銀、プラチナ、ロジウム及びイリジウムのうち、ビッカース硬さが最も高いのは、金である。

18　銀が硫化すると、黒く変色する。

19　溶融温度は、銅より金の方が高い。

20　青銅は、紀元前から用いられてきた銅とスズの合金である。

21　水銀は、金属である。

22　アレキサンドライトとクリソベリル・キャッツアイは、クリソベリルという鉱物である。

23　三味胴は、四角形の四辺が外側に膨らみをもつデザインである。

24　19世紀頃のヨーロッパで広まった、日本的な様式美をモチーフとしたデザインの傾向を、ジャポニズムという。

25　フリーハンド製図とは、製図器具を用いずに、手書きによって製図を行うことである。

26　日本産業規格(JIS)によれば、かくれ線とは、対象物の見えない部分の形を表す線をいう。

27　電流は、電圧に反比例する。

28　プロパンガスと空気の燃焼温度は、都市ガスと酸素の燃焼温度より高い。

29　グラインダーのといしは、表示されている最高使用周速度を超えて使用してはならない。

30　静電気による火花で、周辺の可燃性ガスや粉じんが、爆発や火災を起こす危険がある。